

# 令和6年3月市議会定例会

## 活力都市創造部

### 議案説明資料

#### (当初予算分)

#### 目 次

##### 【予算案件】

1	令和6年度活力都市創造部所管予算（案）総括表	1	頁
2	次期都市マスタープラン策定事業について	2	頁
3	郊外部における身近な拠点づくり社会実験事業について	3	頁
4	南富山駅周辺における拠点まちづくり推進事業について	4	頁
5	地域拠点整備事業について	5	頁
6	都市機能立地促進事業について	6	頁
7	多様で柔軟な市街地整備手法検討事業について（新規）	7	頁
8	景観まちづくり推進事業について	8	頁
9	屋外広告物適正化事業について	9	頁
10	自転車利用環境整備事業について（拡充）	10	頁
11	公共交通利用促進啓発事業について	11	頁
12	親子でおでかけ事業について（拡充）	12	頁
13	高山本線活性化事業について（拡充）	13	頁
14	鉄軌道活性化補助事業について	14	頁
15	北陸新幹線等事業について（拡充）	15	頁
16	幹線バス活性化事業について（新規）	16	頁
17	グリーンスローモビリティ運行事業について	17	頁
18	市営コミュニティバス等運行事業について（拡充）	18	頁
19	生活バス維持補助事業について（拡充）	19	頁
20	E Vバス導入事業について（新規）	20	頁

21	A I オンデマンド交通システム事業について（拡充）	21	頁
22	自動運転実証実験事業について	22	頁
23	デジタルサイネージ設置事業について	23	頁
24	路面電車事業について（拡充）	24	頁
25	建築基準法上の道路管理システム全庁型移行業務について	25	頁
26	富山駅周辺地区南北一体的なまちづくり事業について	26	頁
27	富山駅周辺地区土地区画整理事業について	27	頁
28	歩くライフスタイル推進事業について	28	頁
29	A I カメラ等によるスマートプランニング事業について	29	頁
30	中央通りD北地区市街地再開発事業について	30	頁
31	おでかけ定期券事業について	31	頁
32	中心市街地活性化事業について	32	頁
33	高齢社会における交通と健康モニタリング調査事業について	33	頁
34	交通空間賑わい実証事業について	34	頁
35	広場アーティスト・ライセンス事業について（新規）	35	頁
36	まちなか居住推進事業について	36	頁
37	公共交通沿線居住推進事業について	37	頁
38	空き家対策推進事業について（拡充）	38	頁
39	空家総合相談窓口運営事業について（新規）	39	頁
40	軌道整備事業（軌道整備事業特別会計）について	40	頁

#### 【条例案件】

41	富山市コミュニティバス条例の一部を改正する条例制定の件	41	頁
42	富山市手数料条例の一部を改正する条例制定の件	42	頁

#### 【その他の議決案件】

43	婦中鵜坂駅施設の無償貸付について	43	頁
----	------------------	----	---

# 1 令和6年度 活力都市創造部所管予算（案）総括表

## 【一般会計】

（単位：千円、％）

区分 予算科目 (款・項・目)	令和6年度 当初予算(案) A	令和5年度 当初予算 B	対前年度比較	
			増減額 A－B	増減率 A／B
活力都市創造部 合計	5,271,770	4,847,856	423,914	108.7
(款8) 土木費	5,271,770	4,847,856	423,914	108.7
(項5) 都市計画費	5,271,770	4,847,856	423,914	108.7
(目1) 都市計画総務費	900,828	916,090	▲ 15,262	98.3
(目2) 土地区画整理費	894	953	▲ 59	93.8
(目5) 建築指導費	11,945	56,908	▲ 44,963	21.0
(目6) 都市再生費	3,224,536	2,174,420	1,050,116	148.3
(目7) 公共交通対策費	1,133,567	1,699,485	▲ 565,918	66.7

## 【軌道整備事業特別会計】

（単位：千円、％）

区分 予算科目 (款・項・目)	令和6年度 当初予算(案) A	令和5年度 当初予算 B	対前年度比較	
			増減額 A－B	増減率 A／B
軌道整備事業特別会計合計	26,327	27,437	▲ 1,110	96.0
(款1) 軌道整備事業費	26,327	27,437	▲ 1,110	96.0
(項1) 軌道整備事業費	26,327	27,437	▲ 1,110	96.0
(目1) 軌道整備事業費	26,327	27,437	▲ 1,110	96.0

## 【都市計画事務費】

### 2 次期都市マスタープラン策定事業について

[都市計画課]

(1) 予算額 14,391千円

〔 財源内訳 一般財源 14,391千円 〕

#### (2) 事業目的

本市の都市計画に関する基本的な方針を示す「富山市都市マスタープラン」が令和7年に目標年次を迎えることから、次期計画を策定し、20年後のまちの将来像やまちづくりの方向性を示すもの。

#### (3) 事業内容

次期計画の策定に向けて、地域別説明会等の開催により住民意向を反映し、地域別構想を作成する。

ア. 次期都市マスタープラン策定業務

13,490千円

(主な内容)

- ・ 地域別構想の作成
- ・ 地域別説明会等の開催
- ・ 有識者等による検討委員会の開催

イ. 事務費等

901千円

## 【都市政策事業費】

### 3 郊外部における身近な拠点づくり社会実験事業について

[都市計画課]

(1) 予算額 2,000千円

財源内訳	国庫補助	1,000千円
	一般財源	1,000千円

#### (2) 事業目的

公共交通沿線外の郊外部において、地区センター等を身近な拠点として位置づけ、「買い物」「移動」「交流」といった市民の暮らし全体にアプローチする社会実験を実施し、郊外部のあり方や地域住民との協働による新たな暮らし方などを検証するもの。

#### (3) 事業内容

郊外部の1地区において、地区センター等を拠点に、買い物、移動、交流を組み合わせた社会実験を実施し、効果を検証する。

ア. 郊外部における身近な拠点づくり社会実験業務

2,000千円

(主な内容)

- ・ 買い物、移動、交流を組み合わせた社会実験の実施
- ・ 効果検証、アンケート調査の実施

【都市政策事業費】

## 4 南富山駅周辺における拠点まちづくり推進事業について

[都市計画課]

(1) 予算額 6, 220 千円

財源内訳	国庫補助	3, 000 千円
	一般財源	3, 220 千円

### (2) 事業目的

南富山駅周辺の10年先を見据え、地域住民等と将来ビジョンを共有するとともに、交通結節機能の強化や住環境の向上などの取り組みを通して、活力と魅力ある拠点を形成するもの。

### (3) 事業内容

将来ビジョンの実現に向けて、駅前空間における社会実験などを踏まえ、南富山駅周辺におけるまちづくりの基本計画を策定する。

ア. 南富山駅周辺まちづくり基本計画策定業務 6, 000 千円

(主な内容)

- ・駅前空間における社会実験の実施
- ・まちづくり方針図の作成
- ・有識者等による検討会議の開催

イ. 事務費等 220 千円

## 【地域拠点整備事業費】

### 5 地域拠点整備事業について

[都市計画課]

(1) 予算額 4,300千円

〔	財源内訳	一般財源	4,300千円	〕

#### (2) 事業目的

鉄道駅周辺において、都市基盤整備や既成市街地の再編等により、交通結節機能の強化や駅周辺の住環境の向上を図り、地域拠点の活性化を図るもの。

また、地域住民主体のまちづくり活動を支援し、良好な環境づくりや地域価値の向上を図るもの。

#### (3) 事業内容

ア. 鉄道駅周辺のあり方検討業務 3,000千円

地域の拠点となる鉄道駅周辺において、地域住民等へのヒアリングや駅利用者へのアンケートを通して現状の課題やニーズを把握し、今後のあり方を検討する。

イ. 地域住民主体のまちづくりへの補助金

- ・拠点まちづくり支援補助金  
(@500千円×2団体) 1,000千円
- ・郊外部における身近な拠点づくり支援補助金  
(@300千円×1団体) 300千円

## 【集約都市形成支援事業費】

### 6 都市機能立地促進事業について

[都市計画課]

(1) 予算額 100,000千円

〔 財源内訳 都市基盤整備基金 100,000千円 〕

#### (2) 事業目的

富山市立地適正化計画で誘導施設として位置づけた商業施設が不足する地域において、商業施設の立地を促進し、徒歩圏における生活サービス機能の充実を図り、コンパクトなまちづくりを推進するもの。

#### (3) 事業内容

大山地域の地域生活拠点において、生鮮食料品を扱うドラッグストアの出店を予定している事業者に対し、施設整備に係る費用の一部を支援する。

ア. 都市機能立地促進事業補助金 100,000千円

## 【集約都市形成支援事業費】

### 7 多様で柔軟な市街地整備手法検討事業について

(新規)

[都市計画課]

(1) 予算額 5,000千円

〔 財源内訳 一般財源 5,000千円 〕

#### (2) 事業目的

空き地や空き家が顕在化する居住誘導区域内の既成市街地において、多様な市街地整備手法を柔軟に組み合わせることにより、居住の誘導やエリアの価値を高め、コンパクトなまちづくりを推進するもの。

#### (3) 事業内容

既成市街地の現状や他都市の整備手法等を踏まえ、本市の特性にあった市街地整備手法や支援制度を検討する。

ア. 多様で柔軟な市街地整備手法検討業務 5,000千円

(主な内容)

- ・モデル地区の選定
- ・整備手法のシミュレーション
- ・支援制度の検討

## 【都市景観事業費】

### 8 景観まちづくり推進事業について

[景観政策課]

(1) 予算額 3,508千円

〔 財源内訳 使用料及び手数料 3,508千円 〕

#### (2) 事業目的

市民が主体となった景観まちづくりを推進するため、景観に関する市民意識の醸成を図るとともに、市民活動を支援するもの。

#### (3) 事業内容

- ア. 景観まちづくり推進事業 954千円
- ・景観まちづくり市民団体・協議会活動補助金
  - ・景観まちづくりフォーラム開催など
- イ. 眺望景観保全事業 1,000千円
- ・「立山あおぐ特等席」銘板設置業務委託
- ウ. 景観まちづくり学習事業 1,554千円
- ・小学生向けのワークショップ開催など

## 【都市景観事業費】

### 9 屋外広告物適正化事業について

[景観政策課]

(1) 予算額 3, 1 2 8 千円

〔 財源内訳 使用料及び手数料 3, 1 2 8 千円 〕

#### (2) 事業目的

良好な景観の形成、風致の維持及び公衆に対する危害の防止を図るため、違法屋外広告物に対する是正指導や簡易除却を行うとともに、既存不適格屋外広告物の改修や撤去に要する工事費の一部補助を実施するもの。

#### (3) 事業内容

- |                                  |             |
|----------------------------------|-------------|
| ア. 屋外広告物の是正強化<br>・違法屋外広告物の是正指導   | 2 8 5 千円    |
| イ. 違法広告物の簡易除却<br>・違法広告物の簡易除却委託料  | 4 8 9 千円    |
| ウ. 屋外広告物適正化補助<br>・屋外広告物改修事業補助金   | 1, 8 0 0 千円 |
| エ. 屋外広告物適正化の推進<br>・制度周知案内業務委託料など | 5 5 4 千円    |

## 【自転車対策事業費】

### 10 自転車利用環境整備事業について（拡充）

[交通政策課]

(1) 予算額 11,638千円

財源内訳	国庫補助金	5,069千円
	市債	5,400千円
	一般財源	1,169千円

#### (2) 事業目的

自転車利用環境整備計画に基づき、安全で快適に自転車を利用できる環境づくりを推進し、自転車利用の促進を図るもの。

#### (3) 事業内容

自動車走行位置を明示する統一的な案内サインを整備するとともに、新たに富山駅から最寄りのサイクリングコースまで、ナビゲーターラインを整備する。

ア. 案内サインの整備 10,138千円

- ・整備箇所 市道富山駅根塚線（富山市 西山王町外 地内）
- ・整備延長 L = 1,000m

イ. ナビゲーターラインの整備（新規） 1,100千円

- ・整備箇所 市道牛島町線（富山市 牛島町外 地内）
- ・整備延長 L = 450m

ウ. 修繕料 400千円

## 【公共交通活性化推進事業費】

### 1 1 公共交通利用促進啓発事業について

[交通政策課]

(1) 予算額 1, 8 4 8 千円

〔 財源内訳 一般財源 1, 8 4 8 千円 〕

#### (2) 事業目的

公共交通の利用促進に向けて周知・啓発を図るため、モビリティ・マネジメントを実施するもの。

#### (3) 事業内容

- ア. のりもの語り教育推進事業 3 4 9 千円  
小学校3～6年生の社会科・総合的な学習における公共交通に関する「のりもの語り教育」の実施
- イ. 公共交通利用促進イベント事業 7 0 0 千円  
公共交通利用促進月間における公共交通利用促進イベント（とやまレールライフフェスタ）の開催
- ウ. 公共交通マップ等の配布 7 9 9 千円

## 【公共交通活性化推進事業費】

### 1 2 親子でおでかけ事業について（拡充）

[交通政策課]

(1) 予算額 6 4 6 千円

財源内訳	県補助金	2 1 5 千円
	一般財源	4 3 1 千円

#### (2) 事業目的

児童期から公共交通に親しみ、将来、自動車だけでなく公共交通機関も選択する意識を醸成するとともに、公共交通の利用促進を図るもの。

#### (3) 事業内容

新たに県西部6市と連携しながら、小学校、特別支援学校の児童を対象に、公共交通機関の利用を促進する無料乗車券付きのチラシを配布し、公共交通機関を利用する機会を提供する。

ア. 親子でおでかけ事業 6 4 6 千円

- ・チラシの作成及び利用者の集計

## 【公共交通活性化推進事業費】

### 1 3 高山本線活性化事業について（拡充）

[交通政策課]

(1) 予算額 48,596千円

財源内訳	市債	8,400千円
	諸収入	12,358千円
	一般財源	27,838千円

#### (2) 事業目的

公共交通軸の1つであるJR高山本線において、持続可能な公共交通の実現に向け、ブラッシュアップ施策を推進するもの。

#### (3) 事業内容

ア. 増便運行事業 29,660千円

イ. 高齢者向け運賃事業 3,851千円

ウ. 朝便改定運行事業 3,255千円

エ. 西富山駅アクセス改善事業（新規） 9,795千円

西側からのアクセスも可能とすることで、更なる利用者の増加を図る。

オ. 高山本線90周年記念事業（新規） 500千円

全線開通（岐阜～富山間）90周年を記念したイベントを実施し、マイレール意識の醸成を図る。

カ. 事務費 1,535千円

## 【公共交通活性化推進事業費】

### 1 4 鉄軌道活性化補助事業について

[交通政策課]

(1) 予算額 97,018千円

財源内訳	基金繰入金	96,900千円
	一般財源	118千円

#### (2) 事業目的

富山地方鉄道(株)が行う設備の更新等を支援し、鉄軌道の安全性や利便性の向上を図るもの。

#### (3) 事業内容

ア. 鉄道軌道安全輸送設備等整備事業	69,844千円
・レール、枕木の更新等	
イ. 老朽化対策事業	27,069千円
・常願寺川橋梁（本線、上滝線）の補修	
ウ. 事務費	105千円

## 【公共交通活性化推進事業費】

### 15 北陸新幹線等事業について（拡充）

[交通政策課]

(1) 予算額 79,953千円

〔 財源内訳 一般財源 79,953千円 〕

#### (2) 事業目的

並行在来線の経営安定化を図るとともに、北陸新幹線の大阪までの全線整備に向けた要望活動を行うもの。

#### (3) 事業内容

- ア. 富山県並行在来線経営安定基金負担金 78,400千円  
並行在来線の経営安定を図るため、県が設置した「富山県並行在来線経営安定基金」への拠出
- ・基金額 65億円（開業後約10年間の必要額）
  - ・拠出割合 県30億円、市町村30億円、民間寄付5億円
  - ・富山市拠出額 7億9,900万円（H25～R7）
- イ. 北陸新幹線関係都市連絡協議会会長市事業（新規）  
1,254千円  
北信越5県の市で構成する「北陸新幹線関係都市連絡協議会」の会長市に就任し、総会や要望活動等のとりまとめを行う。
- ウ. 事務費 299千円

## 【公共交通活性化推進事業費】

### 16 幹線バス活性化事業について（新規）

[交通政策課]

(1) 予算額 3,000千円

財源内訳	県補助金	1,000千円
	一般財源	2,000千円

#### (2) 事業目的

路線バスにおいては、依然として公共交通への満足度が低いことや運転手不足の問題などに直面しており、現状の営業路線を維持することが困難な状況となることが危惧されていることから、路線バスを活性化し、生活交通の足を確保するもの。

#### (3) 事業内容

バス待ち環境の整備や新たな車両の導入など、持続可能な公共交通の実現に向けた検討を行う。

ア. 幹線バス活性化検討 3,000千円

## 【公共交通活性化推進事業費】

### 17 グリーンスローモビリティ運行事業について

[交通政策課]

(1) 予算額 6,385千円

財源内訳	国庫補助金	2,641千円
	一般財源	3,744千円

#### (2) 事業目的

環境に優しく低床で安全なグリーンスローモビリティの実用化に取り組み、持続可能な地域公共交通網の形成を目指すもの。

#### (3) 事業内容

富山駅北地区での運行を支援するとともに、郊外部や住宅地での活用可能性を検証する。

ア. 富山駅北地区での運行支援	1,104千円
・運行経費負担金	1,000千円
・車検費用	104千円
イ. 郊外部等での運行社会実験	5,281千円
・運行実施業務	3,500千円
・運行検証業務	1,500千円
・事務費	281千円

## 【生活交通対策事業費】

### 18 市営コミュニティバス等運行事業について (拡充)

[交通政策課]

(1) 予算額 167,321千円

財源内訳	県補助金	12,867千円
	使用料及び手数料	17,611千円
	諸収入	7,436千円
	一般財源	129,407千円

#### (2) 事業目的

中山間地域における高齢者などの交通弱者を中心とした市民の交通手段を確保するもの。

#### (3) 事業内容

ア. 市営コミュニティバス等運行事業 166,421千円  
大山、八尾、山田地域におけるコミュニティバスや、大沢野地域におけるAIオンデマンドを活用したシルバータクシーの運行

イ. 「こどもまんなか」車両PR事業(新規) 900千円  
こどもの頃から公共交通に親しんで頂くため、小中学生の運賃を無料にするとともに、バスの車体へ無料化のPRステッカーを貼付することで、公共交通の利用促進を図る。

ウ. 貨客混載実証事業(新規)  
収益性の向上や、貨物自動車運送事業者のドライバー不足の解消を図るため、山田コミュニティバス山田八尾線において、貨客混載の実証を実施する。

## 【生活交通対策事業費】

### 19 生活バス維持補助事業について（拡充）

[交通政策課]

(1) 予算額 306,263千円

財源内訳	県補助金	24,543千円
	市債	23,900千円
	一般財源	257,820千円

#### (2) 事業目的

生活バス路線や地域が主体となって運行するコミュニティバス等を支援し、市民の生活交通を確保するもの。

#### (3) 事業内容

- ア. 生活バス路線維持事業 94,207千円  
国・県と連携した赤字バス路線に対する支援
- イ. 地域自主運行バス事業 202,112千円  
地域等が主体となって運行する自主運行バス事業に対する支援
- ウ. 上条地域自主運行バス事業（新規） 9,944千円  
自主運行バスの本格運行に対する支援

## 【生活交通対策事業費】

### 20 EVバス導入事業について（新規）

[交通政策課]

(1) 予算額 72,588千円

財源内訳	国庫補助金	30,752千円
	県補助金	5,050千円
	市債	26,900千円
	一般財源	9,886千円

#### (2) 事業目的

新型車両導入による利便性向上を図るため、環境負荷の少ない電気バスを導入し、将来に向けて持続可能な公共交通を維持するもの。

#### (3) 事業内容

市営八尾コミュニティバスにおいて、EV中型バスを導入するとともに、八尾バス管理センターに急速充電器を設置する。

ア. 備品購入費	60,000千円
・ EVバス	
・ 急速充電器	
イ. 電気設備工事	11,000千円
ウ. 事務費	1,588千円

## 【生活交通対策事業費】

### 2 1 A I オンデマンド交通システム事業について (拡充)

[交通政策課]

(1) 予算額 4, 4 5 3 千円

〔 財源内訳 一般財源 4, 4 5 3 千円 〕

#### (2) 事業目的

郊外や中山間地域において、A I オンデマンド交通システムを活用し、持続可能な移動手段を確保するもの。

#### (3) 事業内容

大山地域で実施しているA I オンデマンド交通システムについて、上滝・月岡地区で、新たにバス停を12箇所設置し、更なる利便性向上を図る。

ア. A I オンデマンド交通システム利用料 2, 3 5 0 千円

イ. 車両リース費 1, 3 2 0 千円

ウ. 事務費 7 8 3 千円

## 【生活交通対策事業費】

### 2 2 自動運転実証実験事業について

[交通政策課]

(1) 予算額 141,366千円

〔 財源内訳 国庫補助金 141,366千円 〕

#### (2) 事業目的

郊外や中山間地域において車を使えない高齢者などの生活の足となる交通手段の確保や、運転手不足の解消、交通事故の減少などに向けて、持続可能な公共交通サービスの確保を目指すもの。

#### (3) 事業内容

婦中地域で実施した自動運転実証実験の効果検証を踏まえ、新たに路車協調システムを導入するとともに、ルートや車両などを一部変更した実証実験を実施する。

ア. 自動運転実証実験業務 140,800千円  
社会実験に要する車両調達、自動運転システムの構築、車両・運行管理、効果検証など

イ. 事務費 566千円

## 【生活交通対策事業費】

### 23 デジタルサイネージ設置事業について

[交通政策課]

(1) 予算額 3,545千円

財源内訳	諸収入	1,932千円
	一般財源	1,613千円

#### (2) 事業目的

「とやまロケーションシステム」のデジタル技術を活用したデジタルサイネージを設置し、バス利用者のさらなる利便性の向上を図るもの。

#### (3) 事業内容

富山駅南口の8番バス乗り場及び、富山市民病院に、リアルタイムにバス情報を提供するデジタルサイネージを設置する。

ア. デジタルサイネージ設置業務 3,500千円

イ. 事務費 45千円

## 【路面電車事業費】

### 2 4 路面電車事業について（拡充）

[交通政策課]

(1) 予算額 152,983千円

財源内訳	国庫補助金	3,333千円
	諸収入	3,800千円
	市債	5,000千円
	基金繰入金	112,400千円
	一般財源	28,450千円

#### (2) 事業目的

路面電車の適切な維持管理を行い、安全性及び、定時性を確保するもの。

#### (3) 事業内容

本市が所有する軌道施設について、利便性向上や維持管理を行うとともに、富山地方鉄道が実施する富山港線（鉄道区間）の施設改修や、市内電車環状線の運行を支援する。

ア. 富山地方鉄道(株)への補助金	50,000千円
・富山港線整備事業（枕木更新、レール交換等）	
イ. 富山地方鉄道(株)への負担金	84,984千円
・ポートルムの維持管理費等	23,984千円
・市内電車環状運行	61,000千円
ウ. 路面電車施設の維持管理	4,800千円
・軌道施設修繕及び修繕部品の購入等	
エ. 路面電車利用環境の改善（新規）	10,000千円
・富山駅停留場において定時性を確保するため、ICカード地上機（運賃箱）を設置	
オ. 事務費	3,199千円

**【建築指導管理費】**

**25 建築基準法上の道路管理システム全庁型移行業務  
について**

[建築指導課]

(1) 予算額 2,700千円

〔 財源内訳 使用料及び手数料 2,700千円 〕

**(2) 事業目的**

建築基準法上の道路情報の管理のため、運用している指定道路管理システムに蓄積されているデータを全庁的な地図情報システムに移行し、同システムと同様の機能をもたせることで、業務効率の改善とシステム費用の削減を図るもの。

**(3) 事業内容**

建築基準法上の道路管理システム全庁型移行業務委託料  
2,700千円

## 【富山駅周辺整備事業費】

### 2 6 富山駅周辺地区南北一体的なまちづくり事業について

[ 富山駅周辺地区整備課 ]

(1) 予算額 751,103千円

財源内訳	国庫補助金	2,000千円
	使用料及び手数料	4,639千円
	諸収入	25千円
	市債	507,300千円
	繰入金	134,500千円
	一般財源	102,639千円

#### (2) 事業目的

富山駅付近連続立体交差事業や都市基盤整備を行うことで、駅周辺地区の円滑な交通の確保と市街地の一体化、快適で賑わいのある都市空間の創出を図るもの。

#### (3) 事業内容

ア. 負担金	562,920千円
①富山駅付近連続立体交差事業負担金	562,355千円
②その他負担金	565千円
イ. 補助金	62,500千円
公共交通運行安定化対策補助金	
ウ. 委託料	98,425千円
富山駅周辺公共施設維持管理業務委託等	
エ. 事務費等	27,258千円
富山駅周辺公共施設の電気料、上下水道使用料等	

## 【富山駅周辺整備事業費】

### 27 富山駅周辺地区土地区画整理事業について

[ 富山駅周辺地区整備課 ]

(1) 予算額 72,889千円

〔	財源内訳	国庫補助金	39,050千円	〕
		市債	28,700千円	
		繰入金	3,200千円	
		一般財源	1,939千円	

#### (2) 事業目的

県都富山市の玄関口にふさわしい公共施設の整備を行うことで、公共交通の利便性向上や、交通結節機能の強化を図るほか、賑わいづくりなど魅力あるまちづくりにつなげるもの。

#### (3) 事業内容

ア. 工事請負費	71,000千円
都市計画道路富山駅横断東線整備工事	
イ. 事務費等	1,889千円

## 【都市政策事業費】

### 28 歩くライフスタイル推進事業について

[まちづくり推進課]

(1) 予算額 12,922千円

〔 財源内訳 一般財源 12,922千円 〕

#### (2) 事業目的

人口減少、高齢化が進展する中、全ての世代がいつまでも幸福に暮らせる、活力あるまちづくりを実現するため、車に依存したライフスタイルから、歩いて暮らすライフスタイルへの転換を促すもの。

#### (3) 事業内容

ア. 「とほ活」アプリの運用保守 10,327千円

イ. 歩くライフスタイルの普及啓発（委託料） 1,800千円

- ・官民連携イベントの開催
- ・パンフレットなどPRツールの作成
- ・バナーフラッグの掲出

ウ. 事務費等 795千円

## 【都市政策事業費】

### 29 AIカメラ等によるスマートプランニング事業 について

[まちづくり推進課]

(1) 予算額 18,675千円

〔	財源内訳	一般財源	18,675千円	〕

#### (2) 事業目的

富山駅周辺及び中心商店街エリアに設置したAIカメラにより人流等のデータを収集し、本市の各種事業の効果検証に活用するとともに、オープンデータ化することで民間事業者による活用を促し、中心市街地の活性化に繋げるもの。

#### (3) 事業内容

AIカメラの管理・運営を行う。また、取得情報をオープンデータ化し、市民へ提供する。

ア. AIカメラデータ解析費	4,224千円
イ. システム保守費	10,956千円
ウ. 精度向上業務費	700千円
エ. 事務費等	2,795千円

## 【まちなか再生推進事業費】

### 30 中央通りD北地区市街地再開発事業について

[まちづくり推進課]

(1) 予算額 1,908,735千円

財源内訳	国庫補助金	1,137,735千円
	市債	693,900千円
	基金繰入金	77,100千円

#### (2) 事業目的

市街地再開発事業において、居住施設、スポーツ交流施設、商業施設及び業務施設等の複合施設の整備に対して支援することにより、賑わいを創出し中心市街地の活性化を図るもの。

#### (3) 事業内容

組合が行う施設建築物工事費等に対する補助を行う。

##### ア. 事業の概要

- ① 施行者 中央通りD北地区市街地再開発組合
- ② 地区面積 約0.8ha
- ③ 施設概要
  - ・ 構造・規模 鉄筋コンクリート造、鉄骨造 地上24階
  - ・ 延床面積 約44,400㎡
  - ・ 主要用途 居住施設、スポーツ交流施設、商業施設、業務施設、駐車場

##### イ. 事業の経緯と予定

- 平成30年9月 都市計画決定
- 令和3年3月 再開発組合設立認可
- 令和6年(予定) 建築工事着手
- 令和9年(予定) 建築工事完了

## 【中心市街地活性化事業費】

### 3 1 おでかけ定期券事業について

[まちづくり推進課]

(1) 予算額 126,104千円

財源内訳	諸収入	25,000千円
	基金繰入金	10,056千円
	一般財源	91,048千円

#### (2) 事業目的

市内在住の高齢者を対象に、バスや電車等を日中1乗車100円で利用できるおでかけ定期券を発行し、公共交通機関の利用による中心市街地への高齢者の外出機会を促し、中心市街地の活性化を図るもの。

#### (3) 事業内容

ア. 対象者	富山市に住所を有する65歳以上の方	
イ. 利用時間	9:00~17:00(降車時間)	
ウ. 利用者負担金	年間1,000円(新規申請時・更新時)	
エ. 利用料金	1乗車につき100円	
オ. 対象交通機関	路線バス、電車、市内電車(富山軌道線・富山港線・環状線)、フィーダーバス、まいどはやバス	
カ. 事業費内訳	おでかけバス事業	80,595千円
	おでかけ電車事業	18,303千円
	おでかけ市内電車事業	27,206千円

## 【中心市街地活性化事業費】

### 3 2 中心市街地活性化事業について

[まちづくり推進課]

(1) 予算額 1 2 2, 6 4 2 千円

財源内訳	使用料及び手数料	1 2 0 千円
	財産収入	1 1, 1 0 2 千円
	市債	3 7, 3 0 0 千円
	諸収入	1 2 千円
	一般財源	7 4, 1 0 8 千円

#### (2) 事業目的

中心市街地の賑わい創出や来街者の増加及び回遊性の向上を図るため、各種事業の実施、民間事業者や民間団体、まちづくり会社等への支援を行うもの。

#### (3) 事業内容

ア. 活性化事業の運営 8 9, 6 0 5 千円

- ① まちなか賑わい広場等運営事業
- ② 総曲輪ファッションビル管理事業
- ③ 富山映像大賞運営事業 など

イ. 活性化事業の支援 2 0, 6 7 4 千円

- ① 新規出店サポート事業
- ② まちなか活性化事業サポート補助事業 など

ウ. まちづくり会社への支援 1 2, 3 6 3 千円

- ① 賑わい交流館運営事業
- ② まちなか賑わい創出事業

【中心市街地活性化事業費】

3 3 高齢社会における交通と健康モニタリング調査事業について

[まちづくり推進課]

(1) 予算額 10,459千円

〔 財源内訳 一般財源 10,459千円 〕

(2) 事業目的

「とほ活」アプリを活用し交通と健康の見える化を行うとともに、交通と健康の相関関係の調査を行うことにより、コンパクトシティ政策の効果検証、公共交通の利用や歩くライフスタイルを促進する施策立案の基礎資料とするもの。

(3) 事業内容

- ア. 交通と健康モニタリングデータ調査業務委託 10,300千円
- ・健康状態の入力機能等改修
  - ・調査協力者用広報機能改修
  - ・機能確認、総合テスト
  - ・調査実施方法の検討

イ. 事務費等 159千円

## 【中心市街地活性化事業費】

### 3 4 交通空間賑わい実証事業について

[まちづくり推進課]

(1) 予算額 6, 200 千円

〔	財源内訳	一般財源	6, 200 千円	〕

#### (2) 事業目的

大手モールの道路空間を最大限に活用し、歩行者と路面電車だけが通行できるトランジットモールを実施することにより、大手モール周辺の賑わいを創出するもの。

#### (3) 事業内容

地元の民間事業者や民間団体等が行うイベントと連携して、トランジットモールを4回実施する。

交通空間賑わい実証事業委託料 6, 200 千円

## 【中心市街地活性化事業費】

### 35 広場アーティスト・ライセンス事業について (新規)

[まちづくり推進課]

(1) 予算額 1,000千円

〔	財源内訳	一般財源	1,000千円	〕

#### (2) 事業目的

質の高い地元アーティストをオーディションにより選抜し、富山駅の広場等でパフォーマンスを披露することで、人々が集まる富山駅周辺エリアの賑わい創出を図るもの。

また、こどもから大人まで多くの市民がストリートパフォーマンスに挑戦できる環境をつくることにより、まちなかで活躍するプレイヤーの育成を目指すもの。

#### (3) 事業内容

広場アーティスト・ライセンス事業補助金 1,000千円

## 【まちなか居住推進事業費】

### 36 まちなか居住推進事業について

[居住対策課]

(1) 予算額 57,481千円

財源内訳	国庫補助金	27,000千円
	基金繰入金	15,700千円
	諸収入	12千円
	一般財源	14,769千円

#### (2) 事業目的

まちなか（都心地区）において、一定水準以上の住宅の購入や賃貸住宅の家賃などへの支援を行い、定住人口の増加を図るとともに、公共交通を軸とした拠点集中型のコンパクトなまちづくりを推進するもの。

#### (3) 事業内容

ア. 補助金 54,700千円

- ①住宅取得補助
- ②住宅家賃助成
- ③リフォーム補助
- ④マルチハビテーション補助

イ. 事務費等 2,781千円

## 【公共交通沿線居住推進事業費】

### 3 7 公共交通沿線居住推進事業について

[居住対策課]

(1) 予算額 39,393千円

財源内訳	国庫補助金	1,575千円
	基金繰入金	32,500千円
	一般財源	5,318千円

#### (2) 事業目的

公共交通沿線居住推進地区において、一定水準以上の住宅の購入や分譲宅地の整備を行う事業者への支援などを行い、定住人口の増加を図るとともに、公共交通を軸とした拠点集中型のコンパクトなまちづくりを推進するもの。

#### (3) 事業内容

ア. 補助金 39,200千円

- ①住宅取得補助
- ②ひとり親家庭等家賃助成
- ③リフォーム補助
- ④共同住宅建設補助
- ⑤宅地整備補助

イ. 事務費等 193千円

## 【住宅政策推進事業費】

### 38 空き家対策推進事業について（拡充）

[居住対策課]

#### (1) 予算額 34,946千円

財源内訳	国庫補助金	14,480千円
	県補助金	100千円
	財産収入	972千円
	諸収入	11千円
	一般財源	19,383千円

#### (2) 事業目的

「富山市空家等対策計画」に基づき、空き家の適正な維持管理や利活用を促進することで、適正な住環境の実現に向けた空き家対策の推進を図るもの。

#### (3) 事業内容

ア. 委託料 7,487千円

- ①空き家所有者等特定業務委託
- ②空き家等立入調査業務委託
- ③特定空き家等代執行業務委託 等

イ. 手数料 6,060千円  
空き家等の財産管理人制度活用に係る予納金

ウ. 補助金 17,350千円

- ①空き家再生等推進事業補助金
- ②老朽危険空き家等除却事業補助金（新規） 等  
周辺に悪影響を及ぼす危険な空き家を所有者が除却する場合に、費用の一部（上限500千円/件）を支援するなど

エ. 事務費等 4,049千円

## 【住宅政策推進事業費】

### 39 空家総合相談窓口運営事業について（新規）

[居住対策課]

(1) 予算額 9,526千円

財源内訳	一般財源	9,526千円

#### (2) 事業目的

空き家所有者からの相談をワンストップで受け、課題解決に向けて伴走支援することにより、空き家の発生や放置を未然に防止するもの。

#### (3) 事業内容

ア. 委託料 9,242千円

①相談窓口運営業務【固定業務】 4,042千円

複雑な相続や権利関係を整理し適切な相続登記を行えるように助言する、空き家に残された遺品を整理するための適当な事業者の選定を支援するなど

②空家解消支援業務【成果連動業務】 5,200千円（上限）

上記①で支援した空き家を流通又は除却するなど、引き続き、空き家状態の解消に向けて支援を行う。その成果に応じて、固定業務費用に上乗せして報酬を支払う。

イ. 事務費等 284千円

プロポーザル経費、広報とやま掲載費

#### (4) 債務負担行為

事業者の安定的な窓口運営を目的として債務負担行為を設定する。

(単位：千円)

令和7年度	令和8年度	令和9年度	計
13,284	13,284	9,242	35,810

## 【軌道整備事業費】

### 40 軌道整備事業（軌道整備事業特別会計）について

[交通政策課]

(1) 予算額 26,327千円

財源内訳	路面電車使用料	23,315千円
	軌道整備事業寄附金	100千円
	繰越金等	2,912千円

(2) 事業目的

軌道整備事業者として、路面電車の適切な維持管理を行い、安全を確保するもの。

(3) 事業内容

軌道施設（富山都心線、富山駅南北接続線、富山港線）の日常点検や定期検査などの維持管理を実施するとともに、軌道施設の電気料や停留場の除雪などに係る経費を賄う。

路線名	維持管理費
富山都心線	9,556千円
富山駅南北接続線	7,489千円
富山港線	9,282千円

## 4 1 富山市コミュニティバス条例の一部を改正する条例制定の件

[交通政策課]

### (1) 改正理由

市営コミュニティバス利用者の利便性向上や、路線の見直しに伴い、改正するもの。

### (2) 改正内容

#### ① 全市営コミュニティバス

##### ア. 定期券の導入

八尾中核工業団地や八尾高校などへの通勤・通学をはじめとした利用者の利便性向上を図るため、定期券を導入する。

	1ヵ月定期	3ヵ月定期	6ヵ月定期
一般定期券	6,000円	18,000円	36,000円
通学定期券 (高校生)	3,000円	9,000円	18,000円

※ 定期券は普通乗車の30%割引で設定

##### イ. 小中学生の運賃無料化

こどもの頃から公共交通に親しんで頂くため、小中学生の運賃を無料とする。

##### ウ. 乗継ぎに関する規定の整備

普通乗車の場合又は回数券により乗車する場合は、1回の使用につき1回に限り、降車した停留所から他の路線への乗継ぎをすることができる。

#### ② 大山コミュニティバス

平成22年から利用者がいないため、小佐波線を廃止する。

### (3) 施行日

令和6年4月1日

## 4.2 富山市手数料条例の一部を改正する条例制定の件

[建築指導課]

### (1) 改正理由

脱炭素社会の実現に資するための建築物のエネルギー消費性能の向上に関する法律等の一部を改正する法律（令和4年法律第69号）による、建築基準法、建築基準法施行令及び建築物のエネルギー消費性能の向上に関する法律の改正に伴い規定の整備を行うもの。

### (2) 改正内容

- ア 建築物の容積率の特例認定申請手数料の新設
- イ 建築物の高さの特例許可手数料の新設
- ウ 既存建築物の改修に係る制限の緩和に係る認定手数料の新設
- エ 一団地の総合設計制度の建築行為の拡充に伴う用語の修正
- オ 「建築物のエネルギー消費性能の向上に関する法律」の題名変更に伴う用語の修正

### (3) 施行期日

令和6年4月1日

ただし、別表2標準事務以外の事務に係る手数料の表85の部15の項の改正規定は、公布の日

[ 財産無償貸付の件 ]

## 4 3 婦中鵜坂駅施設の無償貸付について

[交通政策課]

### (1) 概 要

平成26年度に常設化されたJR高山本線婦中鵜坂駅について、本市が所有する駅施設を西日本旅客鉄道㈱に無償で貸し付けるもの。

### (2) 経 緯

婦中鵜坂駅は、JR高山本線の活性化社会実験の一環として、西日本旅客鉄道㈱が平成20年3月に臨時駅として開業した。

社会実験終了後、本市より駅の常設化を要望した結果、西日本旅客鉄道㈱が平成26年度から常設駅として運用することとなった。

### (3) 駅施設の所有および貸付期間について

婦中鵜坂駅の駅施設の一部は、平成26年度の常設化の際に、本市が西日本旅客鉄道㈱から無償譲渡を受けており、平成26年2月28日付けで締結した「高山本線婦中鵜坂駅の常設化に関する基本協定書」に基づき、同年4月1日付けで無償貸付契約を締結し、西日本旅客鉄道㈱に無償で貸し付けている。

このたび、現行の無償貸付契約が令和6年3月31日に期限を迎えることから、新たに3年間の契約を締結する。

### (4) 貸付物件について

種 別	内 訳	単 位	数 量	付帯設備
駅 施 設	ホーム	式	1	警告誘導ブロック、転落防止柵、照明設備
	上 屋	式	1	—
	階 段	式	1	転落防止柵、手すり
	スロープ	式	1	警告誘導ブロック、転落防止柵、手すり

### (5) 保守管理について

日常の保守管理は、引き続き西日本旅客鉄道㈱が実施する。